



エスケープベロシティ を達成するには

○— 180人のリーダーが語るレガシートランス
フォーメーションに関するインサイト

緊急事態：エスケープベロシティの実現が急務

想像してみてください：組織は発射台に座り、エンジン音をたてながら、デジタル変革、DXの星に目を向けています。ミッションは、レガシーシステムの重力から解放され、自律型企業のフロンティアに到達することです。しかし、ここに落とし穴があります。変革の目標をどれほど野心的に掲げようと、多くの投資を最新化に注ぎ込んでも、企業を動かす旧式のエンジンであるレガシーシステムは、企業を根底に縛り付け続けているのです。

段階的なアップグレード、パッチワークの修正、表面的な調整は、時代を変えたエンジンにブースターをいくつか取り付けるようなものです。その結果生まれるのは、多くの

ノイズ、わずかな前進、そして「貴重なリソースを消費しているのに、まだ根底に縛られている」という感覚の高まりです。

これは新しい話ではありませんが、緊急性が高まっています。Pegaは、NewtonXと提携し180人のエンタープライズビジネスリーダーにレガシートランスフォーメーションの経験について調査しました。企業には不満と希望が入り交じり、自律型社会の実現を妨げている要因について現実を確認する声が多く聞かれました。

厳しい現実から始めましょう：リーダーの75%が、レガシーの制限が組織に深刻な影響を与えていると回答しています。「多少影響している」でも、「時々足かせになっている」でもありません。「深刻に影響している」のです。抽象的な組織の懸念ではありません。72%が目標に影響していると回答し、70%が自分の役割に影響していると回答しました。経営陣の4分の3が自社のインフラストラクチャと戦っているときに、漸進的な修正以上のものが必要な問題を抱えています。

レガシーシステムがもたらす影響の測定

リーダー企業は、戦略から実行まで、時代遅れのインフラの重みを感じています。

75% リーダーは、レガシーシステムの制約が組織に大きな影響を与えていると回答しています。

72% 目標に影響していると回答しました。

70% 自らの役割そのものに、その影響を実感しています。

感情的な負担も大きいです。46%が、従来の制約にイライラしていると回答しています。しかし、注目すべきは38%は依然として希望を持ち続けているのです。その希望こそが重要なのです。それは変革の原動力となる閃光なのです。しかし、計画のない希望は単なる希望的観測であり、ほとんどの組織はまだ適切なアプローチを模索していることがデータから明らかになっています。

このレポートをお読みになっている理由が分かります。問題点はもうご存知でしょう。そう感じるの、一人ではありません。このレポートは、同僚との体験を検証し、組織がどのような位置づけにあるのか、そして最も重要な点は何かを明確にするために作成されたミッションブリーフィングです。カウントダウンが刻々と過ぎ、もはや立ち止まるという選択肢は存在しないからです。

ミッションレポート



46%

レガシーシステムの制約に不満を感じている



38%

未来への希望を持ち続けている

レガシーシステムの重力

レガシーシステムは、単なる旧式のテクノロジーではありません。組織が時代遅れのプロセス、サイロ化されたデータ、および「手動による回避策」に囚われ続ける原動力です。また、82%の企業がコスト削減を、70%がリスク削減を望んでいますが、レガシーテクノロジーがその妨げとなっています。

61%は、レガシーシステムがメンテナンスコストを上昇させていると回答しています。同じ割合で、これらのシステムが組織のアジリティを妨げていると回答しています。スピードを上げるために多くのお金を費やしているなら、根本的に何かが壊れています。さらに悪いことに、53%がレガシーテクノロジーが従業員の生産性に悪影響を及ぼしていると回答し、29%が士気を低下させていると回答しています。従業員は、少ない労力で一生懸命働くというサイクルに囚われており、イノベーションの実現はさらに困難になっています。

次に、顧客体験の問題があります。51%が、レガシーテクノロジーは顧客が期待する体験を提供するうえで大きな障壁になっていると回答しています。顧客の期待が、どこよりも優れたデジタルエクスペリエンスに左右される世界では、期待に応えられないことは失望するだけでなく、消滅への道でもあります。

さらに、戦略的コストも膨大になります。リーダーの79%は、レガシーテクノロジーが新たなレベルの自動化を実現するうえで大きな障壁になっていると回答しています。また、71%がAIイノベーションを妨げていると回答しており、そのうち74%がエージェント型AIを妨げている、75%が自律型業務を妨げていると回答しています。言い換えれば、かつて成長を遂げたシステムこそが、現在、企業と未来の間で立ちほだかっている最大の障害なのです。

レガシーシステム分析： ボトルネックの特定

リーダー企業は、レガシーテクノロジーが自律型業務を進めるうえでの混乱の原因を明らかにしています。

77%

サイロ化されたデータ

67%

最新システムとの統合が困難

58%

高いメンテナンスコスト

55%

分断されたシステム

55%

断片化された顧客ジャーニー

45%

変化に適応するためのアジリティの抑制

35%

セキュリティの脆弱性

29%

時代遅れのテクノロジーに対応する人材の確保が困難

1つだけ確かなことは、組織が何年も信頼してきたレガシーテクノロジーは、今日のインターネット接続されたAI主導型の世界向けに設計されていないということです。

77%の組織が自社のデータが時代遅れのシステムに閉じ込められていると考えており、リーダー企業がイノベーションの最大の障害としてレガシー統合の課題（71%）とデータ品質およびアクセシビリティ（55%）を挙げているのはそのためです。そして、ここが本質です。エージェント型AIは、オープンで相互接続されたデータなしには成長・発展できません。レガシーシステムで情報がロックされると、AIエージェントは発射台から抜け出せなくなり、実際のコンテキストに基づいて推論、決定、行動できなくなります。ですから、「データのサイロ化」を単なる副次的な課題として扱うのではなく、レガシートランスフォーメーションを最優先の課題として取り組んでください。データを解放すれば、イノベーションを生み出す燃料を手にすることができます。それこそが、データに縛られた状態から、自律的な状態へと移行する方法です。

重大な干渉：イノベーションの危機

重要な警告灯が点灯することで、レガシーシステムや構造的な障壁が勢いの妨げとなっている箇所が明らかになります。

66%

企業の複雑性

63%

レガシーシステムの制約

50%

環境の制約

50%

規制上の懸念

50%

スキルを有する人材不足

50%

予算の制約

34%

変革に対する組織内の抵抗

27%

ビジネスケースの不明確さ

11%

経営層の支援不足

停滞する変革： 部分的な改善では加速できない理由

正直なところ、何もせずに停滞しているわけでは
ありません。パッチや新しいダッシュボード、制御シ
ステムに組み込まれた新しいAIパイロットなど、手直
しに追われています。会社には、大胆なビジョンを持
つ賢い人材があふれています。ただし、古いレガシー
エンジンで運用しているのであれば、脱却すること
はできません。単に燃料を燃やしているだけであ
って、新しい計画をたてているわけではありませ
ん。

当社の調査で明らかになった違和感のある事実は、
以下のとおりです。包括的な「オールイン」型の
変革アプローチを取っている企業はわずか11%で
す。残りについては、34%が段階的なモダナイ
ゼーションに依存しており、30%が特定のコン
ポーネントの選択的な交換を完了しています。

このような段階的なアプローチは過去の常識
でした。変革に何か月もかかることや、大勢の
コンサルタント、リスクの高い手作業でプラ
ットフォームを再構築することが求められる
場合、緩やかに動くことが賢明な選
択でした。問題は、今日のAI駆動の現
実は、この方程式を完全に変化させた
ことです。



「オールイン」のアプローチで、何年もの混乱や高額なコストを生まなかったとしたらどうでしょうか。

AIなら、レガシーシステムを迅速に再考し、置き換えることができ、包括的な1つのステップで将来に備えることができます。それこそAIが解き放つものです。だからこそ、AIを活用した変革を最初に進める組織は、時間の経過とともにさらに進化するメリットを享受できるのです。

エスケープベロシティ（脱出速度）について考えてみましょう。物理学において、エスケープベロシティとは、物体がそれ以上推進力を与えずに惑星の重力から離れるために必要な最小速度です。地球の場合、それは時速約25,000マイルです。このしきい値を下回ると、どれだけ努力を続けようとも、最終的には後退します。段階的な加速ではなくそれは、重力による絶え間ない牽引をワンプッシュで克服する力の臨界点に到達することです。同じ原則がレガシートランスフォーメーションにも適用されます。段階的なアップデートは、戦略の軌道をわずかに調整することはできます。優先順位を見直したり、プロセスを微調整したり、テクノロジースタックの一部を更新したりすることは可能です。しかし、それだけでは企業全体をレガシーの重力圏から解き放つほどの、十分に集中した推進力を生み出すことはできません。

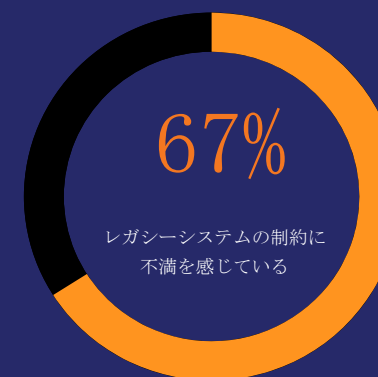
漸進主義のコストはどの程度でしょうか。今日のAI主導の現実には、変革を競争優位性から生き残りの必須事項に引き上げました。コストは機会の喪失やリソースの枯渇ではありません。それは、競合優位性の喪失、重要なイノベーションと成長機会の損失、機敏な競合他社が一步リードする一方で市場における地位の着実な低下です。

では、リーダーたちはどのように脱却しようとしているのでしょうか。データは明確な境界線を示しており、アプローチがすべてです。

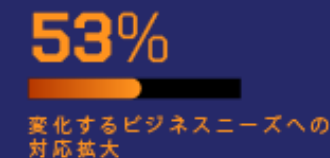
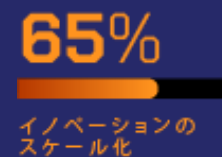
リーダーの67%が、トランスフォーメーションソリューションを評価する際には、レガシーシステムをワンステップで置き換えることが重要だと回答しています。「再考して置き換える」アプローチを取っている組織です。古いテクノロジーを維持する代わりに、大規模なイノベーション（65%）、新製品と機能の迅速な市場投入（55%）、最新のテクノロジーの進歩への投資（53%）、変化するビジネスニーズに合わせた拡張（53%）に重点を移すための手段として、レガシートランスフォーメーションに注目しています。

ミッション概要： 再考して置き換える

将来を見据えた企業は、ワンステップのレガシーシステムの置き換えを大規模なイノベーションの足がかりと考えています。



リーダー企業は、レガシーシステムを置き換えることで、次のようなメリットが得られると期待しています。



しかし、本当に重要なことは、今すぐに効率や生産性を高めることだけではなく（60%がレガシートランスフォーメーションの取り組みを評価する際には効率の改善が重要と回答）、時間の経過とともにさらに強くなる長期的な戦略的優位性（58%）を確保することを重視しているということです。漸進的な組織はパッチ適用に迫っていますが、画期的なのは、まったく新しいエンジンの構築です。

メリットが明確な場合、なぜ多くの企業は段階的な導入にこだわるのでしょうか。その答えは、非常に現実的な懸念と人間的な恐怖の混在です。

- ・ 55%が移行の複雑さについて「非常に強い懸念」または「強い懸念」を抱いています。
- ・ 49%がビジネスの混乱を懸念しています。
- ・ 45%が変革の取り組みを検討する際に、コストの高さを最優先事項に挙げています。

これらは不合理な恐れではなく、真剣に検討すべき正当な検討事項です。

事前ローンチリスク評価

リーダーは組織の変革への準備をどのように考えているのでしょうか。

55%

移行の複雑さ

49%

ビジネスの混乱

45%

コストの高さ

業務部門もITリーダーも、変化の必要性と変化のスピードが速すぎるリスクの間で緊張しています。そして、選択肢を検討し、パイロットを実行している間に、重力の牽引力は増します。時間が経つと、最終的な立ち上げは難しくなり、段階的なアプローチはコストがかかります。

選択は安全かリスクかではありません。包括的な変革と、コストの増加、アジリティの低下、機会の喪失というスロースパイラルの間にあります。1つは軌道です。もう1つの選択肢は、常に地上に縛り付けたままにします。。

次の軌道へ： 変革に向けたミッションプラン

ここで重要なのは、軌道に乗るということです。ジャーニーの終わりではなく、新しい時代の始まりなのです。軌道上で、あなたは過去から逃れるために戦っているではありません。以前は不可能だった可能性に向かって進路を立てています。しかし惑星間レベルへと移動するには勢い以上のものがが必要です。ミッションプランが必要です。

これは、真に重要な仕事と成果を中心に企業を構築することで、そもそも離陸を成功させるためのフライトプランです。

従来の変革アプローチでは到達できません。長引く要件定義フェーズ、終わりのない分析、そしてレガシーコードは結局「少し近代化された、同じもの」に生まれ変わるだけ...そんな状況です。それは旧来のやり方であり、エスケープベロシティを生み出すことはできません。

今日のチャンスは、AI主導の変革です。レガシーシステムを素早く見直し、置き換えることで、段階を踏むのではなく、一気に「レガシー」から「未来対応」へと移行できます。AIを活用して変革を加速させ、いち早く変革を成し遂げた企業は、時間の経過とともに増幅していく優位性を手にすることになるでしょう。



AIの優位性：Pega Blueprintが すべてを変える仕組み



ここで、変革は理論的なものではなく、具体的なものになります。Pega Blueprint™はAIを使用して、レガシートランスフォーメーションの重要な3つの側面に革命を起こしました。

1. AIで立ち上げを加速する：

Pega Blueprintは、数か月（または数年）かけてレガシーシステムをマッピングし、古いロジックを手動でリバースエンジニアリングするのではなく、AIを活用してレガシーシステムに埋め込まれているロジックをすばやく見つけ出します。ドキュメント、ワークフロー図、データ構造、統合、プロセスマイニングの出力、レガシーソースコード、スクリーンショット、デモビデオまで分析して、「現状の」アーキテクチャと顧客ジャーニーをすばやく把握できます。以前はコンサルタントの膨大な労力と際限のない書類審査が必要だったものが、今ではわずかな時間で行えるようになり、透明性とガバナンスが最初から組み込まれているため、人間のアナリストが何年もかけて発見するであろう洞察力を解き放つことができます。

2. 顧客ジャーニーを迅速に最適化：

Blueprintは古いプロセスをデジタル化するだけでなく、自律的な未来に向けてそれらを再構築します。業界のベストプラクティスが自動的に組み込まれ、手動では決して見つけられないインテリジェントオートメーションの機会が特定され、エンタープライズ対応のアプリケーションBlueprintが数分で生成されます。業務部門とIT部門のコラボレーションを迅速に推進して、ワークフローを最適化し、変更のライブプレビューを行い、数か月かかっていた新しいアプリケーションを数日で導入できます。これは、プロセスを合理化し、自動化を進め、顧客体験を劇的に改善するための新しいベストプラクティスと作業方法を注入したAIです。

3. レガシーシステムの完全撤去に向けた基盤を構築：

Blueprintは、自動化されたクラウドネイティブワークフローにAIエージェントを迅速に導入し、本番稼働を支援します。これにより、最終的にレガシーシステムの電源をオフにして撤去できます。古いシステムを新しいシステムにリプレースするだけでなく、根本的に仕事のやり方を再考する必要があります。PegaのAIを活用したプラットフォームは、すべてのロジックとプロセスを、ケースマネジメント、AIを活用した意思決定、プロセスオートメーション上に構築されたコアでインテリジェントな顧客ジャーニーに組み込みます。組み合わせ：

- ・ すべてのチャンネルで一貫性のあるデジタルネイティブエクスペリエンスを顧客、エージェント、従業員に提供します。
- ・ Pega Live Dataを使用してデータをクラウドに解放します。データモデルの合理化、インテリジェントな仮想化、AI主導の取得によるクラウドネイティブプラットフォームへのデータの保存を実現します。

企業全体でシームレスで効率的、かつインテリジェントなプロセスを構築し、データのサイロ化を解消し、統合されたオーケストレーションされた業務を可能にして、出力だけでなく成果を実現します。この組み合わせにより、企業のモダナイゼーションへの取り組み方が変わります。古いシステムを新しいシステムに置き換えるだけでなく、根本的に仕事のやり方を再考する必要があります。先を見越したエンゲージメントとは、顧客ニーズが発生する前に予測することです。AI駆動のワークフローの自動化とは、リアルタイムで適応し、すべてのインタラクションから学習して継続的に最適化するプロセスを意味します。そして、企業全体のインテリジェントプロセスとは、データのサイロ化を解消し、統一され、オーケストレーションされた業務を構築して、アウトプットだけでなく成果を実現することです。

出発点から リーダーへ

レガシートランスフォーメーションは、単なる技術的なアップデートではありません。組織が過去に縛られたままでいるか、業界を自律型の未来に導いているかを判断する戦略的な必須事項です。

データは明確です。小さな改善の積み重ねでは、十分な加速は得られません。しかし、Pega BlueprintによるAIを活用した変革により、レガシーシステムの再考と置き換えをすばやく行い、インテリジェントワークフロー、AIエージェント、競争優位性を定義する自律型機能の基盤を築くことができます。

カウントダウンは終わりました。問題は変革すべきかどうかではなく、どれだけ早く動けるかです。

今後の計画を練る準備はできていますか？Pega Blueprintで、AIがどのように変革ジャーニーを加速できるかをご覧ください。



Pegasystemsについて

Pegaは、エンタープライズDXを実現する最先端のAI搭載プラットフォームを提供します。世界有数の企業・組織が、ワークフローの自動化、顧客体験のパーソナライズ、レガシーシステムのモダナイゼーションを実現するためにPegaのテクノロジーを信頼して採用し、業務のあり方を再構築しています。1983年以来、拡張性と柔軟性の高いアーキテクチャにより継続的なイノベーションを促進し、お客様の自律型企业へのジャーニーを加速しています。

pega.com/ja